

一、小作組合法案に關する件(説明、須水好氏)。
豊成海峽、菊池氏原案可決。

次いで、二代議員民地の解放のスローガンを入られた、との緊急動議を提出し、討論中止され、議場中に騒ぎ、動議の採決に入らずして、秋田、鳥取の地方報あり、次いで議場の掃蕩を行つた。

一、選挙区、打破闘争に關する件(説明三宅正二氏)説明中止され、代つて平野君説明す。小沢、吉澤氏、群衆代表、千葉代表の賛成演説いづれも中止を喚び、原案可決。

一、生活防衛闘争の件(説明黒田壽造氏)中止のために代つて岡田宗同君説明中止され、豊前隊員と豊前隊と大論争となり、検束された岡田君を奪還す。

一、暴行反動闘争の件(説明大田君説明中止)。代つて岡田君説明、またく中止。豊前君賛成演説を爲し中止、検束されんとして豊前君が防衛し、また検束されんとして議場掃蕩。斯かるうちに各代議員は各地の争議の實状を述べ各地の争議の事實を暴露して闘ふ。斯かるうちに原案可決。

一、漢口内閣打倒に關する件(説明岡田茂夫氏中止)代つて岡田宗同君説明を爲した中止。原案可決。

一、宣言發表 朗讀 松本澄三氏可決

小笠原君「臺灣問題が解決されてゐない」と動議を提出し、また猪俣君、「先刻検束された同志について」と述べ

田實一、副議長坂本孝三郎、大矢省三の二氏を任命、次いで議場の挨拶、地方代表歓迎の辭、鈴木本部長議員の激闘の辭あつて議長を杉山氏に交代して議事日程に入る。斯くして東京労働議會理事と同案を上げ、言論の抑壓と戦ひながら可決、最後に宣言發表に入るや、熊本與吉君中止を命ぜられ、次いで井上良一君また中止に遭ひ、杉山議長宣言朗讀を議場計つたが中止打斷ける官憲の横暴に激昂せる代議員は總立となり大矢氏議長席に就き議事を進めんとするや天満署員は井上氏の所持せる宣言を奪はんとしたるに發端して大亂闘となり、天満署長の解散命令と共に大衆は警官席に殺倒し、手當り次第に椅子を投げかけ亂闘となる。檢束者十九名を出し、午後二時二十五分大泥亂裡に解散。

各地代表は直ちに善後策を協議し、杉山、河上、大矢、阪本、吉田、手島の諸氏をして、知事にその不當壓迫を抗議せしめ、十日夜は労働議會不當解散糾弾演説會を開くことに決定した。

斯くして、我黨主催の労働議會は我無産階級運動にプロレタリア最初の議會として歴史的劃期的事實として社會的に一大衝動を與へ深き印象を刻み、一大効果を示した。

て中止され、議場騒然とする。麻生議長は突如「臺灣事件は既に御異議のない事と思ひます。よつて可決します」と述べるや、山川愛宕署長あはて、「事柄事體がかん。決をとることがいかん」と叫び、遂に解散を命ず。と直ちに猪俣、渡邊の兩君は「検束者を奪還せしめて散會することはできぬ」と叫び検束騒ぎとなり、座席十數席は威聲と共に舞倒され、大亂闘となる。この時十九名の同志は検束された。時、正に午後五時十分。斯くて午後七時から協調會館、本所公會堂の二個所で大演説會を開催した。

(口)大阪に於ける労働議會

大阪に於ける労働議會は二日午前十一時から大阪市中央公會堂三階大ホールに於いて開かれた。その朝、總聯合、全國労働組合同盟、の各支持團體約一千名は、地方代議員を大阪驛に出迎え、降雨の中を組合旗、黨旗を先頭に、二千の大衆は、四隊に分れ驛前を南下し、梅田新道より大江橋に出で大阪控訴院前を横切つてデモを敢行して進んだが「労働議會を守れ」の旗は奪れ、組合旗二本、検束者十數名を出すほどの亂闘を演じ、十一時半中央公會堂に入った。

斯くて戦氣あふれる會場は田萬清臣氏司會の下に議長吉

四、共同闘争

合同大會の宣言は、三黨合同の意義と合同したる新政黨の全合同即ち單一政黨結成への意圖の強き表現であつた。

合同大會宣言

資本主義が世界的恐慌を喚び切りんとする必死のものが、商工資本が労働者と農民の窮乏の上に血路を開かんとする狂亂的な努力、金融資本がこの動搖を導いて全産業の上に翻轉を完成しやうとする無謀な行徑すべてこれらものは、産業合理化の過程となつて労働者を海兵とする他の一切の被壓迫大衆の生活を脅威し、政治的自由を抑壓しつゝある。無産階級の唯一の正しい方向は被壓迫大衆の單一にして強固なる戦線の形成によつて闘争すること、これに對抗することである。

過去數年に見る分裂主義と分裂政策とが培つたあらゆる對立と分裂とを克服して、ここに合同政黨の成立を見なすことは、かゝる客觀的状態の下に大衆がいかに強烈に團結統一を要求してゐるか、そして吾々の要求する全的の合同によつて單一なる共同戰線實現の方向が、かゝる客觀的形勢の下に、いかに正しい戰術であるかを決定的に保証したものに、ならぬ我合同政黨は獨斷的な指導者連を大衆の上に強制し、これによつて大衆の闘争の必要と急務を抑制する一握の指導者の専横ではなくて、命懸けの本家を中心とする反動、帝國主義的ブルジョアチの政治支配を打倒に闘争する爲に合同の機關から日露戦争を展開して資本家階級と地主の必死の政變に對して無産大衆の生活を擁護し進進することを宣言